



かさぬい 民児協だより

〈第78号〉

発行者 笠縫学区民生委員児童委員協議会
住所 草津市上笠一丁目6-3 (笠縫公民館内)



民生委員は、みなさまの身近な相談相手として 何でも相談してもらえらることを願っています



笠縫学区民児協会長
樋笠 隆彦
上笠第二町内

民生委員・児童委員の任期は3年、3年ごとに一斉改選があります。昨年末に改選が行われ、わたしたちの笠縫学区では16人が再任、7人が新任、計23人の民生委員・児童委員、主任児童委員がこれから3年間活動します。

私たちの笠縫学区は、新しく開発が進む区域もありますが、基本的に市内有数の高齢化地域です。高齢化による問題が取り上げられることが多くなってきていますが、歳をとっても楽しく普段通りの生活が送れるようにお手伝いをするのも民生委員の仕事です。

民生委員は厚生労働大臣の委嘱を受け、守秘義務を負うことが法律で定められています。皆さんのお住いの地区には必ず担当民生委員が配置されています。普段の生活で感じられている悩み事や困り事があれば気軽に民生委員に声をかけてください。一緒に考えて、できるだけ良い解決方法を見つけたいと思っています。民生委員は皆さんの気軽な相談相手になれることを願っています。

下笠地域



堀田 昌司
下笠町南出、浜

民生委員とは何か、何をすることも知らずに、町内会長の依頼に二つ返事でOKしましたが、今になって、皆さまのお役に立つことは何かを考えています。

この3年間はできる範囲で職務を遂行したいと思っていますのでよろしく願いいたします。



西田 均
下笠町馬場、井之元、市場

下笠町は、核家族化、高齢化が進み、子どもが少なくなっています。

子どもたちが楽しく遊ぶ姿、笑い声が聞こえなくなっています。高齢者、子どもたちが楽しく安心して暮らせる「まちづくり」に積極的に関わって行きたいと思っています。

気軽にお声かけください。よろしく願いいたします。



小寺 厚子
下笠町下出

これまで地域の皆さまにお世話になるばかりで、知らないことや、分からないことばかりですが、ご先輩方や皆さまにお教え頂きながら、お役に立てるよう努めさせていただきたいと思っています。

共に歩ませて頂きますよう、どうぞよろしく願いいたします。



清水 純一
下笠町小屋場、松陽台

前進してみよう！すでに担当地域の把握に努める。

老若男女様々な生き方・立場があり、考え方の違いをみせる。ゆえに、一律とはいかないのが常である。そこに、葛藤が生じるのであろう。

「助力」必要な人のパイプ役として公共団体・当会長初め各委員様と共に考え困難を少しでも和らげられるよう努力します。皆さまよろしく願いします。



山元 明
下笠町北出、寺内

新任での活動となり、自らがどの程度地域に貢献できるのか未知数ではありますが、先輩、地域の人たちとのつながりを大切に頑張りたいと思います。

周りを見渡せば、まさに少子高齢化の現実に直面しますが、町内みなさまとの「一期一会」を大切に寄り添えればと思います。なんでもお気軽にお声を掛けて頂ければ幸甚です。



高谷 萬平
下笠町松原、上笠五丁目

再び委嘱されました。多種多様かつ深刻化する地域福祉の課題に直面してきました。

民生委員・児童委員としての役割を果たせたのか、地域の方々の良き隣人であったのか等、一期目三年間の活動を省みて、再任の三年に生かしていきます。

社会福祉の増進の一助となるよう努めますので、よろしく願いいたします。

OHプラザ



田邊 明世
OHプラザ草津

この度、民生委員・児童委員を担当させていただきます笠縫学区OHプラザ地区の田邊です。

地域の方々に信頼される相談者になれるよう、微力ではありますが心を込めて務めさせていただきます。

よろしく願いいたします。

気軽にお声かけください

民生委員・児童委員、主任児童委員は、様々な活動を通じて、あなたのまちの安心を支えています。民生委員制度は、平成二十九年に100周年を迎えます。



野村地域



宮城 俊實

上笠第一町内、野村五丁目の一部、野村上笠ニュータウン

二期目を拝命しました。微力ではありますが、引き続きこの地区を担当させていただきます。

皆さまの悩み事、生活の改善に関係機関とのパイプ役を勤めさせて頂き、少しでもお役に立てればと思っています。

お気軽に声をおかけください。皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。



山本 巡

上笠第三町内の一部

地域の皆さまに支えられながら、長く住み慣れたこの地域で2期目の担当をさせていただきます。より安心して安全な生活には、互いに声掛け、見守り、支援し合うことが大切です。

微力ながら少しでもより良い生活ができるようお手伝いができればと思います。



松村 幸子

丸の内町、野村西町の一部

少子高齢化が進むなか、みなさまには、お変わりございませんか。今期も、地域を担当させていただきます。地域のみなさま方と行政、関係機関などのパイプ役として、活動して参りたいと思っています。

お気軽にご相談ください。よろしくお願いいたします。



笹川 弓恵

野村中央町

地域の方々に支えられ、引き続き二期目として活動させていただくことになりました。日々の暮らしの中で、お役に立てそうなことがありましたら、気軽にお声を掛けてください。

関係機関へのパイプ役として、微力ながらお手伝いさせていただきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。



今井 初子

上笠第三町内の一部

私の地域は、高齢所帯が多くいてくださいます。また、ひとり暮らし高齢者の方も多くなってきています。これからは、より今まで以上に地域の助け合いが重要になります。

今までを振り返り、自分が今まで出来ていないことを思いながら、地域のお役に立つことをして行きたいです。どうぞお気軽にお声をかけてください。

よろしくお願いいたします。



岩瀬 富士雄

上笠第四町内の一部

市内でも有数の高齢化が進む地区ですが、それでも私たちは、みえない所で、さまざまな支え合いと助け合いのお陰様で、日々の生活をさせていただいております。

お互いが、楽しく生活できるためのパイプ役として、働かせていただきます。どうかよろしくお願いいたします。



大橋 邦夫

野村南町東部

2期目として続けてこの地区を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。

少子高齢化の顕著な地域でもあり、皆さまに学びながら微力ではありますが、活動を進めてまいり所存です。また、皆さまのお悩み・お困り事に、関係機関とパイプ役になりたいと思っていますので、お気軽にご相談をお願いいたします。



森 雪子

野村南町西部

お元気でお過ごしでしょうか。笑顔であいさつをモットに、町内のみなさんが、明るく、元気で、安心して、暮らせるよう微力ですが、お役に立ちたいと思っています。

どうぞ、お気軽にお声を掛けてください。よろしく、お願いいたします。

上笠地域



藤田 英雄

上笠第四町内の一部

民生委員活動もお陰様で2期過ぎました。あの時の可愛い1年生が春にはもう卒業です。今日も学童の無事を祈り、JA上笠交差点に立つ。「おはよう」元気に通りすぎる学童の後ろ姿に心が和む。

「ちょっと気になる高齢者」、ここ数日お会いせぬが？ 鳴らすチャイムに元気な声が聞こえます。見守り訪問の活動も先輩諸氏の笑顔に安堵します。

よろしくお願いいたします。



井上 健二

上笠町第五町内

近年は少子高齢化の進行や地域の結びつきほか、家族機能の低下などが言われていますが、私たちの地域も同様に超高齢化へと進んでいます。

地域住民の福祉及び高齢者や子どもたちが笑顔で安心して暮らせるよう、新任の民生児童委員で微力ですが、少しでもお役に立てればと思います。

何でもお気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。



小林 信彦

上笠第六町内

二期目として、上笠第六を担当させて頂くことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

地域のみなさまに、健康で安全・安心に暮らして頂けるよう、みなさまの立場に立って、関係する行政機関や団体と連携して、そのパイプ役として微力ながら、お役に立ちたいと思っています。

ご支援、ご協力よろしくお願いいたします。



藤本 アヤ子

笠縫団地

引き続き、二期目の民生委員・児童員を勤めさせて頂く事になりました。よろしくお願いいたします。

高齢化が、進む中、近隣のお付き合いが困難になり、孤立してしまいがちですが、そんな時一人で悩まず、気軽にお声を掛けて相談ください。

皆さまのお役に立ちたいと思います。

いつもあなたのそばに

あなたの相談相手、民生委員・児童委員

- 民生委員・児童委員には守秘義務があります。ご相談内容の秘密は守ります。
- 心配ごとを解決するために、福祉制度など様々な支援サービスをご紹介します。
- 必要に応じ、関係団体・機関や福祉サービスとの調整役を務めます。



延興 洋勝

野村西町の一部
(シヤルマンコーポ)

今期で、早くも3期目に入りました。当マンションも、少子高齢化が進んでいます。その中で、子どもと高齢者にお手伝いが出来ればと、と思っています。

よろしくお願いいたします。

学区全域 (主任児童委員)



村上 正彦

長年住み慣れた笠縫学区ですが、まだまだ知らない事が多く、また、研修などに参画して、あらためて責任の重さに身の引き締まる思いです。

精進を重ね、少しでも皆さまのお役に立てるよう責務を遂行したいと思っています。よろしくお願いいたします。



山田 ひかる

「地域で子どもを育てよう」を心に、みんなで子ども、そして子育てを見守り、福祉のパイプ役として繋いでいけたらと思います。

皆さまのお声をお聞かせください。